

## 令和7年度地域連携推進会議会議録

日 時 : 令和7年3月20日  
10:00～  
場 所 : tutti  
参加者 : 民生委員・利用者保護者  
サービス管理責任者  
入居者2名(男性)  
ささえる部会部長  
記 録 : ささえる部会部長

### 1 構成員紹介

会議構成員及び利用者等参加者紹介

### 2 グループホームについて

#### (1) 入居者の日常生活

開所して1年半が過ぎ、グループホームの生活にもすっかり慣れてきた。生活リズムもできてきており、それぞれのルーティンもできてきている。家庭的な雰囲気を大切にしており、その雰囲気を毎日楽しみながら生活している。また、日中事業所から戻ってきた後の夕方などに、移動支援の利用なども含めて近隣を散歩するなどして外に出る機会を持っている。週末の帰省を楽しみにしているが、ホームに戻ってくることも楽しみにしており、毎日を楽しく過ごしているのは事業所にとっても喜ばしいことである。

#### (2) 入居者への支援について

家庭的な雰囲気とそれぞれの個性を大切にしながら、将来を見据えて支援を行っている。職員も親しみやすいため入居者も安心して生活できていると思われるが、よくないことはよくないと伝えるなど、メリハリのある支援を心掛けている。

#### (3) 地域とのかかわりについて

移動支援を中心に月に3、4回程夕方の散歩などを楽しんでいる。移動支援はすべての入居者が楽しみにしており、近隣の駄菓子屋やグルッポ、ショッピングセンターなどに行くことを特に楽しみにしている。また、土曜日に遠出する移動支援なども、本人や保護者の希望を聞きながらバスや電車などを利用して出かけている。移動

支援だけでなく、夕方に皆で世話人と散歩したり、休日にグループホームとして皆で外出したりと全体での活動も行っていきながら、地域と関わる機会を持てるようにしている。さらに、ノキシタのお祭りなどにも参加して楽しんだりしており、近隣にもだれでも参加できるサロンもあることから、積極的に外に出る機会を設けていきたい。

### 3 支援者について

人員確保が難しく、慢性的に人材が不足している状況ではあるが、入居者の生活に支障が出ることをないようにしていく必要がある。また、国の方針としてグループホームの質の向上が求められてきており、職員の資格取得や専門的な知識、スキルの習得が今後求められると予想されるため、今いる職員もそれらのことを意識していく必要がある。

### 4 グループホーム見学

前年度はホームでのイベントであったためにその様子を見学したが、今回は全員帰省しているため、生活感や雰囲気を感じる見学となった。男女での雰囲気の違いなどを感じることができた。